

## ■事業報告

年度当初に設定した重点取組項目を基本に、地域の課題に向き合い、住民同士の「身近な地域のつながり・支えあい」活動を育むための支援に取り組みました。

なお、この事業報告は、第4期泉区地域福祉保健計画「泉わくわくプラン」の推進の柱に泉区社会福祉協議会（以下、区社協）の事業を連動させ実施し、その取組内容を掲載しています。

### 1 いつまでも健やかに暮らせる地域づくりを支援する

#### 重点項目1-1 自分らしく生きるための支援を進める

##### 《個人の権利と尊厳を守るための仕組みづくり》

##### (1) 認知症に対する正しい理解と見守り活動の推進

認知症の正しい理解・普及に取り組みました。

- ①小学生を対象とした福祉体験事業や、学校の福祉教育において認知症を理解するための講座等の実施・支援
- ②泉区認知症支援事業担当者連絡会および泉区認知症キャラバンメイト連絡会への参画
- ③「チームオレンジ」に関する取組支援を通じ認知症の人が暮らしやすい地域づくりの推進
- ④認知症カフェ・介護者の会等の活動支援

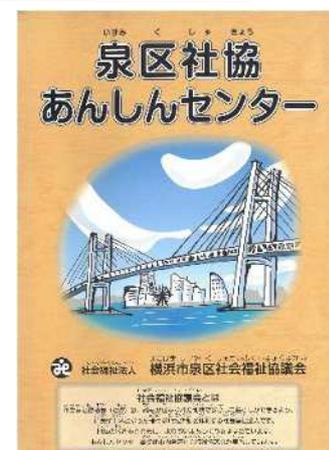
##### (2) 権利擁護事業（あんしんセンター）

高齢者や障がい者の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう、相談・契約に基づき金銭管理や財産預かりのサービスを提供しました。また、新任ケアマネジャー研修、民生委員児童委員分科会で事業の周知活動を行いました。

その他、市民後見人の養成にあたり、11月24日に市民後見サポートネットを開催し、市民後見人が抱える課題・悩みについてグループでの話し合いを行いました。

	R3 実績	R4 実績	R5 実績
初回相談件数（件）	43	66	72
新規契約数（件）*	5	21	7
終了件数（件）	14	8	7
権利擁護事業契約件数（件）	38	51	51
権利擁護事業から成年後見への移行（件）*	4	2	2
成年後見に関する相談件数（件）*	8	10	11

\*評価指標 権利擁護事業新規契約件数：現状維持  
権利擁護事業から成年後見への移行：現状維持  
成年後見に関する相談件数：増加



## 《サポートが必要な方々の理解と支援の推進》

### (1) 移動情報センター事業

障がい児・者の通学通所や通院、余暇活動等外出機会の移動手段に関する情報収集・発信、相談調整、人材発掘・育成を行いました。また、相談者が暮らす地区の地区担当職員と連携しガイドボランティアの発掘や障がいのある人が暮らしやすいまちづくりを進めました。その他、障がい事業所と連携し、区民に向けた障がい理解やガイドボランティアの拡充を目的に、各地区へ啓発チラシを配布し、ガイドボランティア講座を開催しました。推進会議では移動情報センターに寄せられる調整の難しい相談ケースについて、現状についての共有や意見交換を行いました。

### ※電話対応や訪問等の調整件数の総計

	R3実績	R4実績	R5実績
新規相談件数	62件	77件	99件
調整・活動件数	1,689件	1,697件	2,057件

#### ① 推進会議の開催

障がい児・者施設、当事者、事業者等からの意見や要望をコーディネーター業務に活かすことを目的に開催しました。

開催日	参加者数	検討内容
7月7日	12名	令和4年度実績報告、令和5年度の事業計画等
10月27日	9名	第2四半期実績報告、上半期の相談傾向、広報等
2月21日	9名	第3四半期実績報告、講座報告、次年度の事業計画等

#### ② 区内ガイドヘルパー事業所間連携を進め事業に関わる課題の共有と検討

移動支援事業所を訪問し、顔の見える関係づくりと課題やニーズの共有を行いました。把握した情報は推進会議等の場で検討しました。

#### ③ ガイドボランティア講座の開催及びボランティアの確保・養成

ボランティアセンターと連携し、ボランティアセンター通信にガイドボランティアについての記事を掲載しました。また、障がい理解とガイドボランティアの拡充を目的に、「ガイドボランティア講座」を開催しました。

開催日	参加者数	内容
1月19日	12名	障害事業所職員とグループホーム利用者を講師に迎え、障がいのある方への理解を深められるよう、普段の暮らしの様子を対談形式で話していただいた。また、支援をイメージできるよう、実際に外出し参加者にガイドボランティア体験を行った。

#### ④ 地区担当職員と連携した地域で暮らす障がいのある人の困りごとに寄り添う地域づくりの推進

#### ⑤ 自治会町内会、地区社協等関係団体へのPR活動の推進

地区社協分科会や外部会議の場で、移動情報センターの事業説明を行いました。また、地区担当と連携し、ガイドボランティア・ガイドヘルパーの周知・啓発を行いました。

#### ⑥ 泉区障害福祉自立支援協議会との連携による「断らない相談支援」の推進

#### ⑦ 移動情報センター通信の発行（年1回）

ガイドボランティア・ガイドヘルパーの啓発チラシを作成し、各地区会議等で配

布しました。また、ボランティアセンターかわら版にガイドボランティアの記事を掲載しました。

⑧ 横浜市ガイドボランティア事業における事務取扱団体事務の実施

身近な地域でのガイドボランティアにおけるコーディネートを行うとともに、ガイドボランティア活動の支援を行いました。

	R3実績	R4実績	R5実績
支援対象者登録者数	23名	27名	30名
ガイドボランティア登録者数	39名	42名	39名
ガイドボランティア活動者数（年間）	延べ254名	延べ237名	延べ214名
年間活動件数	1,247件	1,169件	1,015件
	※活動種別件数内訳	※活動種別件数内訳	※活動種別件数内訳
	通学 806件	通学 717件	通学 527件
	通所 285件	通所 275件	通所 363件
	一般 122件	一般 144件	一般 115件
	余暇 34件	余暇 33件	余暇 10件

\*評価指標 ガイドボランティア登録者数：現状維持



ガイドボランティア講座の様子

## (2) サポートが必要な人への理解の推進

### ①第 37 回福祉の作品展

<p>12月 4 日 ～12月 8 日 (5日間)</p>	<p>障がい者福祉や高齢者福祉の理解と啓発を目的に、区内の福祉施設、障がい者団体などによる作品展を開催した。また、作品写真集を作成した。</p> <p>会場：泉区役所 1 階区民ホール 参加団体：36団体</p> <p>結果：今年度は事業所の日中活動の様子を知ってもらえるよう、参加事業所の自主製品販売を実施した。また、作品写真集の作成には写真撮影ボランティアに協力を依頼することで、ボランティアの新たな活動の場をつくることができた。</p>	
---------------------------------------	---	--

- ②障害者地域作業所等通所者の社会参加を促進するため、広報紙の配付業務の一部を障害者地域作業所等へ委託しました。
- ③地域にある障害者地域作業所等の取組が区民に広く伝わるよう、区社協ホームページに紹介ページを作成しました。タウンニュース版広報紙には作業所等の地域における取組についてのインタビュー記事を掲載しました。

## 重点項目 1-2 元気でいるための支援を充実させる

### 《介護予防・健康づくりの推進》

#### (1) それぞれの年代に応じた健康づくり

いつまでも健康な生活を送ることができるよう、様々な機会を捉えて健康づくりの取組を支援しました。

- ① 地区社協や自治会町内会、シニアクラブ等が行う散策事業、健康講座開催等の支援
- ② ふれあい助成金（健康増進区分）を活用したグループ等が実施する健康づくり・介護予防活動の支援（20頁参照）
- ③ 横浜市で展開している検索サイト「ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ」を通じた区内外の健康づくりに関係する情報発信

	R3 実績	R4 実績	R5 実績
ふれあい助成金（健康増進区分）活動団体数	12	11	11

\*評価指標：ふれあい助成金（健康増進区分）による活動団体数：現状維持

## 重点項目 1-3 地域の安全をみんなで考える

### 《安心・安全に暮らせる環境の整備と推進》

#### (1) 災害対策の充実・強化

災害時への備えを通じて平常時から互いに支え合える地域づくりに取り組むとともに、泉区災害ボランティアセンターの機能が充分果たせるよう、泉区災害ボランティア連絡会や関係機関・団体との協力体制を構築し、災害時に備えたネットワークづくりと啓発活動に努めました。

#### ① 災害ボランティアセンターの円滑な運営体制の検討

事業名	開催日・場所	内容
災害ボランティアセンター運営シミュレーション訓練	2月16日 泉公会堂	区災害対策本部運営訓練の一環として、区役所・災害ボランティア連絡会と連携し、kintoneを使用した災害ボランティアセンター運営訓練を実施した。

#### ② 泉区災害ボランティア連絡会の運営・活動支援

事業名	開催日・場所	内容
泉区災害ボランティア連絡会総会開催の支援	10月 書面表決	議題 ・令和4年度事業報告・決算報告 ・令和5年度事業計画・予算
泉区災害ボランティア連絡会運営委員会の開催支援	12回 ふれあい ホーム	・災害ボランティア関連活動での役割分担について ・区民まつり・防災フェアでの啓発活動の実施 等
泉区災害ボランティア連絡会への助成		災害ボランティア連絡会の活動を支援するために活動費の助成を行った。
災害ボランティア通信の発行	3月	災害ボランティアについて周知するために広報紙を発行した。

#### ③ 災害ボランティアセンターや防災減災活動に関する啓発活動

事業名	開催日・場所	内容
泉区民ふれあいまつりへの参加	11月3日 和泉遊水地	区民ふれあいまつりに参加するにあたり、災害ボランティア連絡会を含む6団体で防災スタンプラリーを実施し、防災意識の啓発を行った。〈参加者250名〉
防災フェアへの参加	11月12日 深谷通信所跡地	深谷通信所跡地中央広場活用イベントの一環として開催された防災フェアに参加し、防災意識の啓発を行った。
富士見が丘連合自治会防災部主催講演会「災害ボランティアってなあに？」への協力	2月18日 みなみコミュニティハウス	富士見が丘地区で開催された防災講演会に講師として参加し、防災意識の向上に寄与した。

#### ④ 関係機関・団体とのネットワークの強化

事業名	開催日・場所	内容
泉区地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会	5月26日 区役所	会の一員として参加した。
泉区防災連絡協議会総会	8月24日 区役所	会の一員として参加した。

## 2 人やさまざまな活動でのつながりや交流が進む地域づくりを支援する

### 重点項目 2-1 相談しやすい仕組みを整える

#### 《断らない相談支援の推進》

区社協では、事業ごとに相談窓口を設置し、地域の様々な相談を受け止めるよう取り組みました。内容によって、区社協内の相談窓口と連携し、他の専門機関につなぐなどの対応を行いました。

本会の相談窓口

- ・ 泉区ボランティアセンター
- ・ 泉区社協あんしんセンター
- ・ 泉区移動情報センター
- ・ 生活福祉資金貸付相談
- ・ 善意銀行寄付相談
- ・ 泉区福祉保健活動拠点利用相談
- ・ その他 地域福祉活動全般に関する相談

### 重点項目 2-2 困りごとを支援につなぐことができる人を増やす

#### 《支援者のスキルアップ・対応力向上》《支援者のスキルアップ・対応力向上》

##### (1) 地区社協活動の支援

区民に最も身近なエリアにおいて、福祉保健課題の解決に向けて活動する「地区社協」の支援を通して、地域の福祉保健活動を推進しました。

##### ①地区社協分科会の定例開催

テーマ性をもった意見交換や勉強会を実施し、今後の地区社協の役割について確認するための場となりました。

開催日	場所	人数	内容	結果
4月25日	泉ふれあいホーム多目的研修室	24名	1 地区社協分科会部会長・副部会長の選出について 2 区社協役員等候補者、各種委員の推薦について 3 令和5年度賛助会費の募集について 4 令和5年度地区社協助成金の申請について 他	1 推薦により選出された 2 候補者が承認された 3 説明し了承された 4 説明し了承された
6月27日	泉ふれあいホーム多目的研修室	21名	1 令和4年度泉区社会福祉協議会事業報告について 2 賛助会費募集について 3 横浜市社会福祉協議会会長顕彰候補の推薦について 他	1 説明し了承された 2 説明し了承された 3 説明し了承された
8月22日	泉ふれあいホーム多目的研修室	21名	1 令和5年度共同募金運動について 2 令和5年度泉区社会福祉功労者顕彰候補者の推薦について 3 令和5年度機能強化費の申請について 4 泉サポートプロジェクトについて 他	1 説明し了承された 2 説明し了承された 3 説明し了承された 4 事業について意見交換

10月24日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	21名	1 令和5年度 賛助会費について 2 令和5年度 泉区社会福祉功労者顕彰候補者の推薦について 3 福祉教育への協力について 4 移動情報センター事業について 他	1 中間報告を行った 2 説明し了承された 3 事業について意見交換 4 事業について意見交換
12月26日	泉ふれあい ホーム 多目的研修 室	17名	1 令和5年度 賛助会費について 2 福祉教育へのご協力について 他	1 実績報告ほか 2 事業について意見交換

## ② 地区社協研修の開催（区域）

開催日・場所	内容	結果
8月22日 泉ふれあい ホーム	講義：「泉わくわくプラン（地区別計画）の中間振り返りのポイントと今後の推進について」 講師：横浜市社会福祉協議会 企画部企画課課長 若林拓氏	地区別計画の中間振り返りのポイントと、地区別計画の策定・推進における地区社協の役割について学んだ。
3月22日 泉ふれあい ホーム	講義：「移動販売による買い物支援について考える～他区の事例を聞いてみよう～」 講師：ライオンズ自治会・阿久和地域ケアプラザ 旭中央地区社協・二俣川地域ケアプラザ	他区の移動販売実施の事例を学びました。 

## ③ 「地区社協の手引き」を活用した研修の開催（地区域）

### ④ 地域アセスメント、地区診断・地区社協状況書の作成支援の実施

地区社協の支援を目的に地区担当を中心に地域アセスメントを行い、区役所や地域ケアプラザと情報共有を行いました。

### ⑤ 「泉わくわくプラン」地区別計画に連動した地区支援活動の推進

「泉わくわくプラン（地域福祉保健計画）の地区別計画推進に向けて」をテーマに地区社協研修を実施しました。【再掲】

### ⑥ 地区社協賛助会費への理解促進

賛助会費を活用した取組を紹介したチラシを作成し、賛助会費の理解促進に取り組みました。

### ⑦ 地区社協活動の広報活動

地区社協広報誌の配架や配布に協力しました。

### ⑧地区社協事業費の交付

種別	交付時期	内容
地区社協活動費	7月	@50,000×12地区=600,000円
地区社協育成費	7月	@100,000×12地区=1,200,000円
地区社協機能強化費 (事業の活性化)	7月	@30,000×6地区=180,000円 (中川地区・緑園地区・新橋地区・下和泉地区・富士見が丘地区・中田地区)
地区社協機能強化費 (地区社協の組織強化・拡充)	7月	@20,000×1地区=20,000円 (中田地区)
区社協賛助会費地区社協還元	5月～ 3月	12地区 3,327,000円 (※詳細は「賛助会費の状況」32頁を参照)

### ⑨ 市域情報の発信、情報共有と検討

地区社協活動に活かすことを目的に、市域の取組を情報共有しました。

### (2) 民生委員・児童委員との連携

民生委員・児童委員が地域で発見した相談者を、区社協につなげて頂くことで区社協の事業と連携した支援をする事が出来ました。

また、民生委員児童委員分科会の開催や、地区民生委員児童委員協議会定例会に出向いて民生委員・児童委員の活動と関りのある区社協事業の研修を行い、地域福祉推進のパートナーとしての連携を深めました。

#### 泉区社協民生委員児童委員分科会の内容

開催日	内容
4月13日	○令和5年度事業方針及び職員担当地区、職員紹介について ○令和5年度事業計画について ○ふれあい助成金について ○令和4年度生活福祉資金新任民生委員研修会アンケートについて ○令和5年度の日程・議題について
6月13日	○令和4年度事業報告及び収支決算(案)について ○泉サポートプロジェクトについて
9月13日	○泉サポートプロジェクトについて
11月13日	○生活福祉資金貸付事業における泉区の現状について
2月13日	○権利擁護事業(泉区社協あんしんセンター)の泉区における実践について ○第37回泉区社会福祉大会の開催について

### (3) 生活困窮者自立支援施策への対応

生活困窮者自立支援法において、生活福祉資金貸付事業や総合相談、区役所生活支援課、民生委員との連携を通して支援に取り組みました。生活の困窮に対する相談から、就職や家族の介護等に関わる相談等も寄せられました。現在の生活状況を伺う中から食支援に繋がるケースも多くありました。

その他、福祉車両の購入費用や教育支援資金に関する生活福祉資金の申請や償還支援等を通じた様々な相談に対し、関係機関との連携により世帯の自立を支援しました。

① 生活福祉資金貸付事業相談及び貸付件数

※（ ）は貸付決定件数

	R3 実績	R4 実績	R5 実績
総合支援資金	15 (0)	50 (0)	30 (0)
臨時特例つなぎ資金	5 (0)	0 (0)	8 (1)
緊急小口資金	30 (1)	98 (2)	71 (1)
福祉資金（教育支援資金等）	912 (34)	923 (27)	1,122 (31)
不動産担保型生活資金	28 (0)	6 (0)	8 (0)
緊急小口資金特例貸付		878	93
総合支援資金特例貸付	特例資金 全相談数 1,806	824	84
総合支援資金特例貸付（延長貸付）		78	0
総合支援資金特例貸付（再貸付）		249	0
その他		6 (0)	90 (0)

② 食糧支援(フードバンク)

生活困窮者や緊急的に食糧支援が必要な方に対して、フードバンクかながわ・セブ  
ンイレブンジャパン等と連携し食糧提供を行い、自立に向けた支援を行いました。新  
型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、生活福祉資金貸付事業を利用する方や  
泉区役所生活支援課への相談者等からの希望が多く寄せられました。

	R3 実績	R4 実績	R5 実績
提供件数	96	132	84

**重点項目 2-3 一人ひとりに寄り添った支援から地域の課題を考える**

《地域課題の抽出と課題解決に向けた取組の検討》

- (1) 様々な生活課題を抱えている地域住民に寄り添い、地域活動者・福祉保健関係者や  
多様な主体と連携し、つながりや支えあいづくりを推進しました。
- ①区内の住民同士の助け合い活動団体と連携し、担い手育成や見守り体制の強化に向  
けた支援を行いました。
  - ②子どもの居場所連絡会に参加し、課題の共有や解決に向けた取組の推進を図りました。
  - ③包括カンファレンス等への参画を通じた個別・地域課題の把握と地域におけるつな  
がりづくりを推進しました。
  - ④一人ひとりの困りごとをはじめ、地域課題への気付きを大切にされた地域づくりの推進  
を行いました。

(2) 生活支援体制整備事業

高齢者の生活支援・介護予防の充実のため、区、地域ケアプラザ、地区社協、自治  
会町内会、ボランティア団体、施設や企業など、多様な主体との連携により、担い手  
の発掘と育成、新たな活動の創出のための支援を行いました。

- ①区レベル協議体（地域課題解決のための多様な主体による情報共有及び連携・協働  
の場）の開催

開催日	場所	参加者数	内容
10月31日	泉ふれあい ホーム	24名	【コロナ禍を踏まえた地域の現状において必要とさ れる取組について意見交換】 コロナ禍を踏まえ地域活動が再開される中で地域ニ ーズを抽出し、新たに取り組むべきことや更なる発 展に向けた展望等について協議した。

1月31日	区役所会議室	50名	【泉サポートプロジェクト登録団体によるマッチングイベント開催】 区内の施設や企業等から見える高齢者のニーズや課題の把握と、地域ケアプラザエリア毎に実施している取組について共有し、新たな支援のきっかけづくりを行った。
-------	--------	-----	--

- ② 第2層生活コーディネーターの総合的支援と各地域ケアプラザエリアの状況把握  
ア 第2層協議体の開催に向けた支援  
第2層協議体（区内7地域ケアプラザ・106協議体）の支援を行いました。

イ 生活支援コーディネーター連絡会・勉強会の開催

開催回数	内容	結果
12回	①地域課題の共有、必要な支援について意見交換 ②勉強会の企画・実施 ③「生活支援コーディネーター連絡会通信」の発行	話し合いや情報交換の結果は、各地域ケアプラザエリアの取組や事業に反映した。 また、各生活支援コーディネーターのスキルアップを目的に地域アセスメント等に関する勉強会を開催した。 生活支援体制整備事業の目的を共有するために、生活支援コーディネーター連絡会が作成した通信を発行した。



- ③ 横浜市で展開している地域活動や地域サービスの検索サイト「ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ」へ健康づくりに関係する情報を公開  
④ 地域貢献事業「泉サポートプロジェクト」による多様な主体との連携への支援  
泉サポートプロジェクトの取組を可視化したリーフレットを活用し、区民や施設、企業に向けた啓発を行いました。

泉サポートプロジェクト登録団体が、互いの実践を共有し新たな取組の発見や登録団体間の連携を構築する情報交換会の設置に向けた準備会を開催しました。実務者を中心に自由な情報交換が実現するよう検討を行いました。

	R3実績	R4実績	R5実績
泉サポートプロジェクト参画施設・企業による活動数	39	45	56

\*評価指標 泉サポートプロジェクト参画施設・企業による活動数：増加

# 泉サポートプロジェクト

### 3 地域活動への参加が活発になる地域づくりを支援する

#### 重点項目 3-1 参加する人を増やす

《地域活動に参加するきっかけ作り》

##### (1) 地域情報や活動に関する情報発信

広報媒体や内容に応じて事業間での連携を図り、効果的な情報発信を行いました。

##### 【取組事項】

##### ① 「区社協だより泉」の発行（年4回）

福祉保健情報の広報活動として「区社協だより泉」を4回発行し、うち2回はタウンニュースを活用した情報発信を行いました。第83号・第85号はポスティングを区内障害福祉サービス提供事業所へ依頼しました。

	発刊号	発行部数	内容
1	第82号 (タウンニュース版、6月)	35,000部	・泉区社協の事業や取組の紹介
2	第83号 (9月)	53,000部	テーマ「地域でのあんしんな暮らしをお手伝いします！」 ・あんしんセンターの事業紹介 ・生活支援ボランティアグループの紹介 ・法人賛助会費募集結果 ・生活福祉資金の相談受付について
3	第84号 (タウンニュース版、11月)	35,000部	・障がい福祉施設の取組紹介、利用者・職員へのインタビュー ・泉区福祉の作品展の開催案内
4	第85号 (2月)	53,000部	テーマ「ふみだそう！つなげよう！子どもたちのパワー」 ・いずみサマースクールや地域活動に参加する子どもの様子の紹介 ・法人賛助会費募集結果 ・善意銀行報告 ・助成金の案内



② 「ボランティアセンター通信かわら版」の発行（年2回）

名称	部数	回数	配布先	主な内容
ボランティアセンター通信かわら版	600部	2	ボランティア登録者	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア活動紹介</li> <li>講座案内、報告</li> <li>ボランティア保険案内</li> </ul>

③ 区社協ホームページの活用

地域情報や活動に関する情報を広く発信できるよう、区社協ホームページを積極的に活用し、情報を掲載しました。また、広報紙の音声訳データを掲載し、誰もが情報にアクセスしやすく利用しやすいホームページづくりを進めました。

④ 移動情報センター通信の発行（年1回）【再掲】

⑤ 泉区民ふれあいまつり等に参加し、区民への啓発活動

区社協のブースにおいて各種事業や相談窓口の周知を実施しました。

⑥ 善意銀行

ボランティアセンター通信かわら版に善意銀行のコラムを掲載し、取組を周知しました。

(2) 第37回泉区社会福祉大会の開催

区民に向け、福祉保健活動に対する意識啓発を行うとともに、福祉活動功労者の功績をたたえる場として、2月26日に泉公会堂にて「第37回泉区社会福祉大会」を開催しました。第2部では「第4期泉区地域福祉保健計画『泉わくわくプラン』地区別計画発表会」として、和泉北部地区・和泉中央地区・下和泉地区・富士見が丘地区・上飯田地区の取組の紹介を行いました。

◇受賞者	ボランティア活動功労	個人6名	2団体
	福祉団体自主活動功労	個人22名	
	金品寄贈功労		1団体
	賛助会費協力自治会町内会		44団体



## 重点項目 3-2 担い手を増やす

### 《活動を継続していくための支援》

#### (1) 活動継続のための支援

ボランティア活動継続のために必要な情報を提供し、ボランティア・団体間の交流やつながりを支援しました。また、区域の団体同士の連携が促進されるよう、泉区ボランティアネットワークの活動支援を行いました。

#### (2) 泉区福祉保健活動拠点「泉ふれあいホーム」の運営

世代や障がいの有無に関わらず市民の自主的な福祉保健活動に「活動の場」を提供することにより、福祉活動の推進を図りました。また、利用団体との連携や情報の共有を積極的に行い、単なる活動の場の提供にとどまらない「福祉活動の裾野を広げる」ことを目的とした福祉保健活動拠点の運営に努めました。さらに、より多くの方に福祉保健活動への関心をもってもらうため、ボランティアセンター事業としてボランティア講座を行うなど福祉に関わる人材の発掘に努めました。



	R3 実績	R4 実績	R5 実績
登録団体件数 (件)	242	219	208
利用実績 (延べ件数)	1,780	2,244	2,091

- ①利用団体懇談会を開催し、福祉保健活動拠点の利用方法について共有するとともに、利用団体からの要望を受け、利用しやすい拠点づくりに向けて改善を図りました。
- ②利用団体懇談会に併せてアンケートを実施し、利用団体の希望を把握しました。
- ③ホームページを活用して福祉保健活動拠点に関する情報発信を行いました。
- ④ボランティア広報紙や広報区版への紹介記事の掲載等を通じ、夜間や土日祝日の稼働率や利用人数の増を図りました。
- ⑤ボランティア講座や研修会を開催し、福祉保健に関わる人材の発掘に努めました。
- ⑥基本協定の規定にもとづき指定管理者第三者評価を受審し、開かれた施設の運営に努めました。
- ⑦Wi-Fi 環境 (FreeSpot) を活用しオンライン会議を行える環境の整備に務めました。

#### 部屋別の利用状況

	団体交流室	多目的研修室	点字製作室	録音室	対面朗読編集室
部屋別利用件数	685 件	705 件	163 件	118 件	420 件
稼働率	53.4%	69.8%	16.2%	11.7%	41.6%

#### 利用団体の登録状況

登録団体数	利用対象
208 団体	①福祉保健活動団体 (131 団体)・当事者団体 (27 団体)
	② ①以外の団体で次に該当する団体 (50 団体) ア) 高齢者や障がい者等の生きがいや社会参加を促進する活動を行う イ) 障がい者が参加、または参加者の過半数が 60 歳以上である ウ) 将来、高齢者や障がい者等への福祉保健活動を行う意向がある

### (3) 「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」配分事業

市社協補助金、共同募金配分金等を財源に、全市統一した基準で「泉ふれあい助成金」として、市民参加による地域福祉推進事業や障害福祉推進事業に助成を行いました。

同時に、区社協善意銀行と年末たすけあい募金配分金を財源に、泉区社協独自の「福祉の泉助成金」として、備品等整備費助成、年末援護金配分事業助成、常設拠点支援助成と食事サービス事業助成を行いました。

	R3 実績	R4 実績	R5 実績
助成団体数 (件)	146	135	138
担い手数 (人)	838	709	750
参加者数 (人)	34,285	52,551	55,000

\*評価指標 ふれあい助成金交付事業の参加者数：増加 (重点項目3-1)  
ふれあい助成金交付事業の交付団体数・担い手数：増加

#### ① 「泉ふれあい助成金」要援護者支援区分

地域の見守り支えあいの支援活動をおこなっている団体に対する助成

ア 集いの場

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金 決定額
			食事サービス
1	特定非営利活動法人 だんだんの樹	400,000	20,000
2	和泉第一高齢者 居場所づくり	90,000	20,000
3	町づくり委員会ふれあいサロン	80,000	
4	ボランティアの会	120,000	
5	この指止まれ	80,000	
6	白楽サロン	80,000	20,000
7	エバーヤングの会、ひまわりの会	120,000	
8	満福いずみ食堂おせっかいチーム	120,000	20,000
9	緑園サロン	80,000	
10	泉区保育ボランティアグループ「マミー」	80,000	
11	脳いきいき中屋敷教室	20,000	
12	シルバーサロンさくら	120,000	
13	あんしんパトロール倶楽部	110,000	
14	タンタン	90,000	
15	かもめ会	50,000	
16	新橋自習クラブ	60,000	
17	オーバーザムーン	30,000	
18	サロン岡津新町	50,000	
19	サロンふれんど	50,000	
20	中田第五公園公園遊びボランティアの会	30,000	
21	永明寺別院サロン	30,000	
22	いずみ野すこやか会	80,000	
23	みなみ友遊サロン	30,000	
24	サロンいっぷく亭	60,000	
25	いずみ野子育て支援グループ	80,000	
26	富士塚子育てサロン	30,000	

27	子育てサロンたんぽぽ	40,000	
28	いずみ野カフェ「デ・アイ」	80,000	
29	富士塚ふれあいサロン	50,000	20,000
30	和泉中央子育てサロン	60,000	
31	中田子育てサロン	80,000	
32	十日会	80,000	20,000
33	NPO 法人 宮ノマエストロ	120,000	
34	下和泉子育てサロン	30,000	
35	下和泉地区社協子育てサロン	30,000	
36	ひまわり	40,000	
37	泉区子育てサロン運営委員会	50,000	
38	サロンわかば	80,000	20,000
39	サロンさつき	80,000	20,000
40	サロン台谷戸	80,000	10,000
41	丘の上サロン	20,000	
42	下和泉八日会	40,000	
43	さくらカフェ緑園	80,000	20000
44	富士見が丘地区社会福祉協議会	50,000	
45	おはなしの風	400,000	20,000
46	みつ葉会	40,000	
47	結うカフェ	80,000	
48	いこいの家運営委員会	400,000	20,000
49	サロンひまわり	80,000	20,000
50	ハーモニーいずみ野	60,000	
51	じんじん会	80,000	
52	つなぐ会(日曜日の音楽カフェ)	80,000	
53	中田地区社会福祉協議会 子育てサロン	50,000	
54	座敷太極拳モア	70,000	
55	かぼちゃの会	40,000	
	合計	4,640,000	250,000

イ 家事・生活支援

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金 決定額
			食事サービス
1	富士見が丘福祉の会	160,000	—
2	しらゆり助っ人隊	160,000	—
3	はさみの会	80,000	—
4	ピッコロひろば	50,000	—
5	お出かけサポーター	140,000	—
6	下和泉役立ち隊	40,000	—
	合計	630,000	—

## ウ 配食

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金 決定額
			食事サービス
1	キッチンおあしす	160,000	20,000
合計		160,000	20,000

## エ 送迎

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金 決定額
			食事サービス
1	特定非営利活動法人あやめ会	350,000	—
合計		350,000	—

## ② 「泉ふれあい助成金」 障害児者支援区分

## ア 障害児者支援・障害当事者活動

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金 決定額
			食事サービス
1	泉すずらん会	150,000	—
2	音楽療法グループスキップ&ハミング	100,000	—
3	泉・朗読と語りの会	80,000	—
4	かえで	100,000	—
5	障がい者とともに楽しむ音楽会	40,000	—
6	ポプリの会	55,000	—
7	泉区聴力障害者協会	100,000	—
8	中田希望会	60,000	—
9	土曜ダンシング	60,000	—
10	いちょう団地身障者クラブ	60,000	—
11	フレンズ	60,000	—
12	織敏	60,000	—
合計		925,000	—

## イ 宿泊、日帰りハイク事業

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金 決定額
			食事サービス
1	ミラクルユース	50,000	—
2	特定非営利活動法人夢の交差点 わいわいクラブ・わいわいクラブ2	50,000	—
3	チロリン子供会	50,000	—
4	NPO 法人ふれんど 45 サンハイツ和泉	50,000	—
5	泉区精神障害者家族会いずみ会	40,000	—
6	シエスタ	50,000	—
合計		290,000	—

## ウ 視覚障害、聴覚障害者支援

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金 決定額
			食事サービス
1	音声訳ボランティアいずみ	50,000	—
2	泉区手話サークル「鈴」	50,000	—
合計		100,000	—

③ 「泉ふれあい助成金」福祉のまちづくり区分

誰もが安心して暮らしていける福祉のまちづくりを市民参画型で行う事業（単位：円）

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金 決定額
			食事サービス
1	傾聴ボランティア・モモ	40,000	
2	読み聞かせグループひだまり	40,000	
3	アハフィフラ カウホラ	40,000	
4	おもちゃの病院ドクトル・ベアーズ	40,000	
5	泉区 PC 友の会	40,000	
6	中田地区社会福祉協議会	30,000	
7	上飯田親子の日本語教室	40,000	
8	育児サークルモンキッズ	40,000	
9	団塊世代バンド J&B	40,000	
10	いずみ中田の蕎麦打ち会	40,000	
11	庭の手入れの会	40,000	
12	下和泉親子リトミック リトルスター	40,000	
13	わかば親子サークル	40,000	
14	木工ボランティアグループ IZUMI WOODY	40,000	
15	ぴよぴよ	40,000	
16	いずみ布おもちゃぐるーぷ	20,000	
17	おとぎの国	40,000	
18	こねこサークル	40,000	
19	泉区双子サークルみどふあど	40,000	
20	泉寿通信友の会	40,000	
21	わらべうたで遊ぶ会「ひふみ」	40,000	
22	ひよこサークル	40,000	
23	さくらんぼ	40,000	
24	ベビ★ベビサークル	40,000	
25	白百合会	30,000	10,000
26	パパ・ママ応援隊	30,000	
27	赤坂クラブ	30,000	
28	緑園地区社会福祉協議会	30,000	
29	和泉北部地区社会福祉協議会	30,000	
30	中田・しらゆり子育てネット	20,000	
31	食事サービス「二十日会」	30,000	
32	緑園地域子育て支援ネット	30,000	
33	マハロサウンズ	40,000	
34	アロハサウンズ	40,000	
35	ジュニアボランティア新橋	30,000	
合計		1,270,000	10,000

④ 「泉ふれあい助成金」健康増進区分

高齢者健康増進事業・施設等を訪問する特技ボランティア

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金 決定額
			食事サービス
1	中田地区町ぐるみ健康づくり活動	10,000	—
2	和泉レディススポーツクラブ	10,000	—
3	さわやかクラブ	10,000	—
4	東町健康体操	10,000	—
5	団地のテントウ虫	10,000	—
6	いずみ体操リーダー会	10,000	—
7	さつき健康づくりの会	10,000	—
8	グレースシア体操教室	10,000	—
9	しもづく体操の会	10,000	—
10	グリーン・グリーン	10,000	—
11	アルテミス	10,000	—
合計		110,000	—

⑤ 新規立ち上げ助成

No.	団体名	決定額 (円)
1	わくわく食堂下和泉	40,000
2	C地区ご近助さん	40,000
合計		80,000

⑥ 「福祉の泉助成金」活動団体立ち上げ助成 なし

⑦ 「福祉の泉助成金」備品等整備費助成

No.	団体名	決定額 (円)
1	特定非営利活動法人だんだんの樹	69,000
2	いずみ中田の蕎麦打ち会	34,000
合計		103,000

⑧ 「福祉の泉助成金」常設拠点支援助成

No.	団体名	決定額 (円)
1	おはなしの風	591,250
2	いこいの家運営委員会	600,000
合計		1,191,250

⑨ 「福祉の泉助成金」年末援護金配分事業

No.	団体名	決定額(円)
1	和泉第一高齢者居場所づくり	20,000
2	泉区精神障害者家族会 いずみ会	30,000

3	白百合会	30,000
4	お出かけサポーター	20,000
5	富士見見守り会	20,000
6	食事サービス「二十日会」	30,000
7	育児サークル モンキッズ	20,000
合計		170,000

【総合計】

助成金および財源	助成区分（助成件数）	助成額（円）
【泉ふれあい助成金】 よこはまふれあい助成金 赤い羽根共同募金 善意銀行	要援護者支援区分（63件）	5,780,000
	障害者支援区分（20件）	1,315,000
	福祉のまちづくり区分（35件）	1,270,000
	健康増進区分（11件）	110,000
	新規立ち上げ助成（2件）	80,000
【福祉の泉助成金】 善意銀行	食事サービス事業助成（15件）※	280,000
	備品等整備費助成（2件）	103,000
	常設拠点支援助成（2件）※	1,191,250
【福祉の泉助成金】 年末たすけあい	年末援護金配分事業（7件）	170,000
合計	140件（※は重複のため含めず）	10,299,250

## 《新たな担い手の発掘・育成》

### (1) ボランティアセンターの運営

ボランティアや地域住民の活動に関する様々な相談に応じ、地域福祉活動を担う人材確保・育成のため、テーマ別・対象別などのボランティア講座を移動情報センター等他事業や他機関と連携し実施しました。また、活動継続のために既存のボランティアのニーズを把握し、それに合わせたフォローアップを行いました。

#### ① ボランティア講座の開催及び活動支援

##### ボランティアセンター主催講座

講座名称	開催日	参加者数	場所	目的・内容
ボランティアのためのお役立ち講座	1月17日	12名	泉ふれあいホーム	<p><b>【目的】</b> 傾聴のポイントについて学びボランティア活動に活かしてもらおう。</p> <p><b>【内容】</b> 傾聴ボランティア・モモによる講義</p> 
泉区ボランティア入門講座	4月19日 5月17日 6月21日 7月19日 9月20日 10月18日 12月20日 1月25日 3月25日 ※8月、11月、2月は参加者なし	延べ20名	泉ふれあいホーム	<p><b>【目的】</b> ボランティアを始めたい人を対象にボランティアをする上での注意事項や、実際のボランティア先などを紹介し、ボランティア活動につなげる</p> <p><b>【内容】</b> ボランティアの紹介、ボランティアセンターの役割説明など</p>

#### 活動団体への協力

事業名	開催日	主催者	テーマ
傾聴ボランティア養成講座	5月13日～6月10日まで (4回講座)	傾聴ボランティア・モモ	傾聴ボランティア・モモで活動する人員を養成する
シニアのためのスマホ入門講座	11月8日 11月15日 1月19日	泉区PC友の会	スマートフォンの基本的な使い方を学ぶ
音声訳ボランティア養成講座	9月14日～12月14日まで (6回講座)	音声訳ボランティアいずみ	音声訳ボランティアいずみで活動する人員を養成する

泉わくわくプラン 推進イベント	2月20日 2月21日	泉区福祉保健課	ボランティア団体の活動紹介、 ワークショップ 出張ボランティアセンター
第15回ボランテ ィアフォーラム	3月16日	泉区ボランティア ネットワーク	ボランティアネットワーク会員 団体の活動発表、活動紹介パネ ルや作品の展示など 
いずみスマホよろ ず相談所	4月15日 5月20日 6月17日 7月15日 8月19日 9月16日 10月21日 11月18日 12月16日 1月20日 2月18日 3月18日	いずみ中央地域 ケアプラザ	高齢者の外出の機会やスマート フォンを通じた交流の場づく り、地域の担い手の発掘

	R3 実績	R4 実績	R5 実績
* ボランティア講座実施回数 (回)	9	10	10
* 同 参加者数 (人)	36	42	32

\*評価指標 各種ボランティア講座の実施回数・参加者数：現状維持

## ② ボランティア相談の実施

窓口や電話、メール、Web フォーム等様々な媒体を活用し、区民からのボランティア相談に対応しました。

## (2) 担い手と地域活動のコーディネート

区民や企業等からの相談に対して、ボランティア団体や地域ケアプラザ等区内施設のネットワーク機能を活用して、ボランティアニーズを調整しました。

### ① ボランティア相談・コーディネートの実施、ボランティアの活動支援

単発依頼 ※おおむね 65 歳以上 (単位：件)

	依頼 件数	紹介 件数	調整中	調整 つかず	取り下 げ	情報 提供	紹介 人数	調整数
児童	6	3	1	0	1	1	2	3
障がい	5	2	0	1	1	1	46	18
高齢 ※	32	16	1	0	5	9	158	47
外国人	1	0	0	0	0	1	0	0
限定せず	4	3	1	0	0	0	92	13
その他	4	2	0	0	1	1	30	1
合計	52	26	3	1	8	13	328	82

継続依頼 ※おおむね 65 歳以上 (単位：件)

	依頼 件数	紹介 件数	調整中	調整 つかず	取り下 げ	情報 提供	紹介 人数	調整数
児童	12	2	7	2	0	1	5	21
障がい	4	3	1	0	0	0	5	14
高齢 ※	24	13	2	1	5	2	217	42
外国人	0	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	7	3	2	0	0	2	24	24
その他	6	1	1	0	0	4	3	4
合計	53	22	13	3	5	9	254	105

ボランティア登録者

◆ 新規登録者数

区分	件数・人数
グループ (団体数)	6
グループ (会員数) A	42
個人 (男性)	26
個人 (女性)	59
個人 (男女合計) B	85
合計 A+B	127

◆ 累計登録者数

区分	件数・人数
グループ (団体数)	86
グループ (会員数) A	1,630
個人 (男性)	103
個人 (女性)	169
個人 (男女合計) B	272
合計 A+B	1,902

個人登録者 活動希望分野 (人数) ★複数回答

◆ 新規登録者

福祉		人数
話し相手		27
一時保育・遊び相手		21
外出付き添い		11
送迎		5
介助		6
家事援助		13
生活援助		11
施設での手伝い		26

◆ 累計登録者

福祉		人数
話し相手		92
一時保育・遊び相手		45
外出付き添い		46
送迎		25
介助		27
家事援助		34
生活援助		40
施設での手伝い		92

	技術提供(福祉系)	9
その他	環境・まちづくり・災害	9
	イベント手伝い	25
	技術提供(その他)	41
	その他	32
決めていない		16

	技術提供(福祉系)	24
その他	環境・まちづくり・災害	33
	イベント手伝い	70
	技術提供(その他)	133
	その他	52
決めていない		43

- ② 地区担当職員と情報を共有し、登録者やケース情報の整理を行いました。
- ③ ボランティア情報を定期的に発信し、登録者へのアプローチを行いました。
- ④ 区民活動支援センターと連携し、「人財バンク」およびボランティアセンター登録者の情報の更新を行いました。

### 重点項目 3-3 つながる機会を作る

#### 《様々な人との交流の推進》

##### (1) 地域の中でより多くの人との交流を進める

- ① 泉ふれあいシールラリーの実施（共催：区、泉区障害福祉自立支援協議会）

障害福祉サービス事業所などが多くある多様性に富んだ泉区の魅力を広く周知するため、泉区役所、泉区障害福祉自立支援協議会の共催で実施しました。障がい理解啓発や事業所自主製品の販売促進につながりました。

実施日	参加施設数	参加人数	内容
11月8日～ 12月8日	45施設	延べ 2,998名	区内施設を巡りながら、シールを3枚集めると参加賞と交換。また、特別賞（自主製品や施設で使用できる食事引換券）に応募可。

- ② 若年層のボランティア活動の機会（福祉イベント、共同募金街頭運動など）を提供
- ③ 介護フェア開催協力※中止

##### (2) 福祉教育

地区担当職員や地域の関係機関・団体と連携し、様々な対象に向けた福祉教育（啓発）を行い、社会福祉への理解を促進しました。

子どもの体験を通じた学びの機会が広がるよう、区社協会員施設に呼びかけ、サマースクールの協力施設の拡充やプログラム内容の充実を図りました。また、区内の学校等に向け、福祉の授業実施のPRを行い、学びが深まる授業を共に検討しました。

	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績
*福祉教育実施件数（件）	4	3	20	25
*同 参加者数（人）	562	469	1,385	1,400
*サマースクール実施件数（件）※	9	中止	32	25
*同 参加者数（人）	21	中止	103	100

※同様の目的のもと開催された事業を含む

① 福祉に関する講座・研修企画運営の協力

種別	依頼 学校 数	対応 学校数	日数	コマ数	調整数	延べ 参加者数	主な内容	
学校	小	6	6	12	12	226	907	視覚障がい者理解講話・手話体験・高齢者疑似体験など
	中	1	1	1	1	54	91	視覚障がい者理解講話・手話体験・高齢者疑似体験など
	高	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
企業	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0		
合計	7	7	13	13	280	998		

② 福祉体験学習の実施

対象	種類・名称	開催数	参加者数	開催時期	内容
小4～高校生	いずみサマースクール 2023	33	80名	7月～8月	高齢者施設、保育施設体験等での体験など

③ 泉区児童支援専任教諭・生徒指導専任教諭協議会へ定例参加

区内外の子どもの支援に関わる情報提供、貸付資金等の事業説明を行いました。  
参加者/小中高顧問校長、区役所、スクールソーシャルワーカー、市教育委員会等  
約40～60名

④ 地区担当職員との連携した福祉教育の実施

学校からの福祉教育の依頼に対して、地区担当職員やエリアの地域ケアプラザとともに対応し実施しました。

⑤ 福祉教育サポーター定例会の開催

対象	種類・名称	開催数	参加者数	開催時期	内容
ボランティア	福祉教育サポーター定例会	2回	延べ8名	9月、3月	学校の福祉体験活動についてなど

⑥ 福祉機材の貸出

名称	件数	名称	件数	名称	件数
車いす	150	高齢者疑似体験セット	8	ボッチャ	17

\*評価指標 福祉教育の実施件数・参加者数：増加  
サマースクール実施件数・参加者数：現状維持



学校での疑似体験授業



子育てサロンでの福祉体験学習

## 《関係機関同士の連携強化》

### (1) 子どもの支援

子どもの健やかな育ちの支援や貧困への対応、子育て中の孤立感の解消などを目的に地域における子育て支援活動を推進しました。

#### ① 子育てネットワークへの参加（区全体）

ア 泉区子育て支援連絡会・親子サークルリーダー研修会・親子の居場所連絡会（旧：子育てサロン連絡会）の事務局として、区役所、地域子育て支援拠点「すきっぷ」とともに子育て中の親子支援の検討を実施しました。

イ エリア別子育て支援ネットワーク連絡会への参加

子育て世帯一人ひとりの生活に即した手の届く支援を検討し、それが実現していけるよう、地域ケアプラザをエリアとした小地域でのネットワークづくりを行いました。

名称	開催回数/主会場	主な参加者	主な内容
上飯田エリア	全3回 上飯田地域ケアプラザ、芝生広場、けやき公園	エリア内保育園・幼稚園、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、上飯田地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務局会議 3回</li> <li>公園遊びの企画、実施</li> <li>子育て支援に関する勉強会の実施</li> <li>地域子育て状況の共有と今後の支援の方向性の検討</li> </ul>
緑園エリア	全3回 ピッコロひろば	エリア内子育て支援者、保育園、幼稚園、すきっぷ、ピッコロひろば、新橋ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>各参加者からの子育てに関する情報の共有、検討</li> <li>イベント（プラレールであそぼう！in緑園）開催に向けた検討</li> <li>次年度の活動に向けて検討</li> </ul>
新橋エリア	新橋エリアでの子育てネットワーク開催に向けた検討・ヒアリングを実施。2月に開催を予定していたが中止となり、幼稚園や保育園などへの聞き取りを行った。		
中川エリア	全3回 岡津地域ケアプラザ	エリア内子育て支援者、保育園、主任児童委員、児童養護施設、すきっぷ	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務局会議 3回</li> <li>全体会 1回</li> <li>次年度の活動に向けて検討</li> <li>全体会の振り返り</li> </ul>
和泉中央エリア	全5回 いずみ中央地域ケアプラザ	主任児童委員、いずみ中央地域ケアプラザ、すきっぷ、エリア内保育園、常設拠点「みんなの絵本のおうち」、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の子育てに関する状況の共有</li> <li>支援者向け勉強会を開催</li> <li>外遊びイベントを開催</li> </ul>
和泉北部エリア	全6回 いずみ野地域ケアプラザ	主任児童委員、子育て支援者団体、いずみ野地域ケアプラザ、すきっぷ、保育園、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークの子育て世代への周知と交流を目的に、地域の協力により公園遊びやいも掘りイベントを開催</li> <li>地域子育て状況の共有と今後の支援の方向性の検討</li> </ul>

中田・しらゆりエリア	全5回 白百合ベビーホーム、区役所	エリア内保育園・幼稚園、子育てサークル、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、踊場地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度子育てネットの振り返り及び令和5年度の進め方</li> <li>・「親御さん、支援者にとってモチベーションの上がる声掛け」をテーマに話し合いを実施</li> <li>・子育てにかかわる情報を取り巻く情報の共有等</li> </ul>
下和泉・富士見が丘エリア	全11回 下和泉地域ケアプラザ	エリア内保育園・幼稚園、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、下和泉地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各サロンの情報共有等</li> <li>・地域のイベントに参加し子育てサロン等について周知</li> <li>・中学生との交流事業を開催</li> <li>・次年度のネットワークとしての活動を検討</li> </ul>

#### ウ 子育て支援連絡会（エリア別）

親、子どもたちが健やかに生きる力を持てるように、子育て支援関係機関・団体、地域住民、区役所、区社協、地域ケアプラザが連携し、支援の仕組みを検討しました。

開催日・場所	参加者	内容
7月6日 区役所	親と子のつどいの広場、保育園、幼稚園、子育て支援者、主任児童委員、すきっぷ、地区社協、自立支援協議会、地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「支援者がハッと気づけるヒント集」の説明を実施</li> <li>・「パパが地域にデビューするきっかけを作るには」と「様々な世代の人を子育て支援に巻き込むには」の2テーマについてグループワークを実施</li> </ul>
3月13日 区役所	親と子のつどいの広場、保育園、幼稚園、子育て支援者、主任児童委員、すきっぷ、地区社協、自立支援協議会、地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教授 三輪律江氏（横浜市立大学大学院都市社会文化研究科）による「地域でつながる『子育て』をはじめよう—まち保育のススメ—」をテーマとした講演を実施</li> <li>・「自分のエリアを可視化してみよう」をテーマにエリアマップを活用したグループワークを実施</li> </ul>

#### エ 親子サークルリーダー研修会

区役所、地域子育て支援拠点「すきっぷ」、子育て支援者と協働で開催しました。各サークルで工夫している点や困っていることなどの情報を共有し合える場を提供し、サークルの周知などの支援を行いました。

開催日・場所	内容
6月30日 区役所	・リーダー同士の情報交換（今年度の活動状況の共有）
11月28日 区役所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作「みんなであそぶおもちゃを作ろう（風船ルルル）」</li> <li>講師 子育て支援者</li> <li>・情報交換</li> </ul>
3月13日 区役所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループでの情報交換</li> <li>テーマ「企画について」、「運営について」、「メンバーの勧誘について」</li> </ul>

オ 親子の居場所連絡会（旧：子育てサロン連絡会）

子育てサロン実施団体が、区内の子育ての現状について情報を共有し、サロン間の連携を図ることを目的に実施しました。

開催日・場所	内容
6月2日 区役所	ボランティア・専門家活動の様子と実演 「わらべうたで遊ぶひふみ」、「謎の子連れ手品師&バルーン使いくみちゃん」、「お楽しみ腹話術とボランティア川柳」 グループワーク、ピアカウンセリングの話、川柳作りと発表
1月16日 区役所	講義「これからの子育て・子育て支援の取組～地域だからできること～」 講師 土谷みち子（NPO 法人こどもと未来ーおひさまでたよー）

カ 「双子ちゃん集まれ」

泉区双子サークル「みどふぁど」主催の事業の周知等に協力しました。

開催日：10月31日

場 所：泉区福祉保健センター

対 象：双子の子育て中の親子・妊婦

内 容：先輩ママの体験談（グループワーク）

②子ども食堂や対象者を限定しないサロン等の居場所づくり支援

JA 横浜、セブンイレブン等の企業と連携し、子ども食堂や居場所等に物品寄付などの支援を行いました。

③ 区内関係機関との区内の子どもの状況についての情報共有

隔月で開催される「子どもの居場所連絡協議会」に参加し、区やスクールソーシャルワーカー、その他子どもに関わる事業を展開する団体等と連携し、子どもの置かれている状況について情報共有を行いました。

④ 泉区児童支援専任教諭・生徒指導専任教諭協議会や横浜市西部地域若者支援連絡会等と連携し、個々の課題をもつ子ども・若者支援の地域理解推進を行いました。

(2) 地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーターの支援

地域住民の福祉活動を支援する地域活動交流コーディネーターを支援するため、連絡会を開催し、研修会を行いました。

開催回数	内容	結果
12回	①地域交流研究部会報告 ②地域活動情報交換 ③事例検討会 ④研修会の企画・実施 ⑤コーディネーターのPRについての企画・実施	話し合いや情報交換の結果は、各地域ケアプラザの事業に反映した。また、コーディネーターに必要とされるスキル向上のため、研修会等を実施した。

研修会

開催日	場所	内容
10月23日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	「子どもの支援について」 講師：認定 NPO 法人フリースペースたまりば 西野博之氏

## 4 社会福祉協議会活動・法人運営

### (1) 「泉わくわくプラン」推進に向けた取組

- ① 「泉わくわくプラン」が4年目を迎え、中間期としてこれまでの取組の振り返りを行いました。
- ② 子どもの頃から身近な地域に関心を持つことや、新たな担い手の発掘を目的に、子どもを対象とした「わくわく応援隊」の取組を、中川地区、緑園地区、下和泉地区の3地区でモデル実施しました。



### (2) 社会福祉法人の地域における公益的取組の推進に関する支援

社会福祉法人の組織管理、地域における公益性の取組等の相談に応じ、運営基盤強化に努めました。

また、神奈川県社協による「地域ネットワーク強化事業助成金」を活用し、専門機関部会において区域・地区域における法人・施設の連携を推進しました。

その他、本会会員である専門機関部会を中心に組織化された「泉サポートプロジェクト」では、専門機関部会から独立した組織として地域福祉の推進体制の強化を図りました。そして、企業・施設等への登録の呼びかけを行い、新たな加盟団体を募りました。

### (3) 公益性の高い社会福祉法人としての適切な組織運営

- ① 理事会、評議員会、監査会、評議員選任・解任委員会の開催状況  
ア 理事会の開催 5回

開催日	場所	人数	議案	結果
6月8日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	理事 9名 監事 3名	1 令和4年度事業報告及び収支決算報告について 2 顧問の委嘱について 3 評議員候補者の推薦について 4 監事候補者の選定について 5 評議員選任・解任委員会の招集について 6 令和5年度定時評議員会の招集について <報告> 1 令和4年度監事監査報告について 2 移送サービス事業実施要綱の廃止について 3 寄託金品受入取扱要領の制定について 4 会員の退会について	すべて承認された
6月23日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	理事 9名 監事 3名	1 正副会長の選定について <報告> 1 評議員の選任結果について	すべて承認された
9月15日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	理事 9名 監事 3名	1 令和5年度第1回補正予算(案)について 2 本会処務規程の一部改正について 3 評議員会の招集について <報告> 1 会長の職務執行状況の報告について 2 本会定款の一部改正について	すべて承認された

			3 本会理事・監事・評議員選任規程の一部改正について 4 本会経理規程の一部改正について 5 本会嘱託職員就業規則の一部改正について 6 赤い羽根共同募金の助成による会用車の購入について	
12月15日	泉ふれあいホーム多目的研修室	理事 10名 監事 3名	1 令和5年度泉区社会福祉功労者顕彰について <報告> 1 第37回泉区社会福祉大会について 2 令和5年度社会福祉法人に対する指導監査及び横浜市指定管理者第三者指定評価について 3 赤い羽根共同募金による会用車の購入について 4 災害用ボランティア活動用資機材の保管等に係る覚書について 5 令和5年度地域ネットワーク強化事業助成金について	すべて承認された
3月14日	泉ふれあいホーム多目的研修室	理事 9名 監事 3名	1 令和5年度第2回補正予算（案）について 2 令和6年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について 3 令和6年度役員等賠償責任保険契約の締結について 4 評議員会の招集について <報告> 1 会長の職務執行状況の報告について 2 慶弔規程の制定について 3 会員の退会について 4 第37回泉区社会福祉大会の報告について 5 車両の購入ならびに廃車について 6 災害支援関連の報告について 7 ふれあい“ザ”いずみ軽スポーツ大会について	すべて承認された

イ 評議員会の開催 3回

開催日	場所	人数	議案	結果
6月23日	泉ふれあいホーム多目的研修室	評議員 21名 監事 3名 会長	1 令和4年度事業報告及び収支決算報告について 2 理事・監事の選任について 3 本会定款の改正について 4 本会理事・監事・評議員選任規程の改正について 5 本会経理規程の改正について <報告> 1 令和4年度監事監査報告について 2 会員の入退会について	すべて承認された

9月26日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	評議員 18名 監事 3名 会長	1 会長の職務執行状況の報告について 2 本会処務規程の一部改正について 3 本会嘱託職員就業規則の一部改正について 4 赤い羽根共同募金の助成による会用車の購入について <報告> 1 健康福祉局法人監査、福祉保健活動拠点指定管理者第三者評価について 2 共同募金運動の実施について 3 神奈川県社会福祉大会及び横浜市社会福祉大会表彰者について 4 よこはま地域福祉フォーラムについて	すべて承認された
3月26日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	評議員 18名 監事 3名 会長	1 令和5年度第2回補正予算(案)について 2 令和6年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について 3 本会理事・監事・評議員選任規程の一部改正について <報告> 1 理事の退任について 2 令和6年度役員等損害賠償責任保険契約について 3 慶弔規程の制定について 4 会員の退会について 5 第37回泉区社会福祉大会の報告について 6 車両の購入ならびに廃車について 7 災害支援関連の報告について 8 ふれあい“ザ”いずみ軽スポーツ大会について	すべて承認された

#### ウ 監事会の開催 1回

開催日	場所	人数	議案	結果
5月30日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	監事 3名	1 令和4年度事業報告及び収支決算に関する監事監査について 2 監事候補者について	1 業務執行並びに経理状況、財産管理状況が適正に行われている旨、確認された 2 同意するとの意見であり、意見書に署名した

#### エ 評議員選任・解任委員会の開催 1回

開催日	場所	人数	議案	結果
6月15日	泉ふれあいホーム 対面朗読室	委員 4名	1 評議員の選任について	承認された

② 部会・分科会の開催状況

ア 地域福祉関係団体部会

開催日	場所	人数	議案	結果
6月 (書面表決)	—	79人	1 理事・評議員候補者の推薦について	選出された

イ 学識経験者部会

開催日	場所	人数	議案	結果
5月 (書面評決)	—	3名	1 次期理事・評議員候補者の推薦について 2 次期広報編集委員会(区社協広報紙)委員の選出について	1 選出された 2 選出された

ウ 専門機関部会

開催日	場所	人数	議案	結果
3月6日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	28団体	1 専門機関部会の目的とこれまでの振り返りについて 2 各エリアでの取組について ①「ゆるやかなつながりをつくる」～中田・踊場地域を耕す会の実践～ ②「新橋・緑園施設ミーティング 同じ地域にある施設がみんなでつながる大切さ」 3 グループディスカッション	1 改めて専門機関部会の役割について共有し、今後の専門機関部会の運営について検討した。その結果、専門機関部会選出理事・監事、評議員によって検討を深めることとなった。その結果は、後日専門機関部会の場で共有する

エ 当事者団体部会

開催日	場所	団体数	議案	結果
5月 (書面表決)	—	7団体 (回答6団体)	1 次期理事候補者の選出について 2 次期広報編集委員会(区社協広報紙)委員の選任について	選出された

エ 地区社会福祉協議会分科会 (6頁参照)

オ 泉区社協民生委員児童委員分科会 (8頁参照)

カ 福祉関係団体分科会

開催日	場所	人数	議案	結果
5月 (書面表決)	—	7人	1 理事・監事・評議員候補者の推薦について	選出された

③ 各種委員会の開催状況

ア ボランティアセンター運営委員会

開催日	場所	人数	議案	結果
8月25日	泉ふれあいホーム多	7名	1 委員の委嘱について 2 令和4年度ボランティアセンター事業報告	1 委嘱状をお渡しした 2 事務局から報告した

	目的研修室		3 令和5年度ボランティアセンター事業計画・事業進捗状況 4 令和5年度「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」について 5 善意銀行事業について	3 事務局から説明した 4 事務局から説明した 5 事務局から説明した
2月14日	泉ふれあいホーム多目的研修室	8名	1 委員の委嘱について 2 令和5年度ボランティアセンター事業進捗状況 3 令和6年度ボランティアセンター事業計画(案) 4 善意銀行預託金および預託品の受付状況について	1 委嘱状をお渡しした 2 事務局から報告した 3 事務局から説明した 4 事務局から説明した

#### イ 広報編集委員会

開催日	場所	人数	議案	結果
6月20日	泉ふれあいホーム多目的研修室	7名	1 広報編集委員、区社協だより泉について 2 今年度の予定について 3 区社協だより泉第82号について 4 区社協だより泉第83号について	1 事務局から説明した 2 事務局から説明した 3 事務局から説明、意見を伺った 4 事務局から説明、意見を伺った
8月31日	泉ふれあいホーム多目的研修室	7名	1 区社協だより泉第82号について 2 区社協だより泉第83号について 3 区社協だより泉第84号について	1 事務局より説明、意見を伺った 2 事務局より説明、意見を伺った 3 事務局より説明、意見を伺った
10月26日	泉ふれあいホーム団体交流室	5名	1 区社協だより泉第83号について 2 区社協だより泉第84号について 3 区社協だより泉第85号について	1 事務局より説明、意見を伺った 2 事務局より説明、意見を伺った 3 事務局より説明、意見を伺った
11月27日	泉ふれあいホーム団体交流室	6名	1 区社協だより泉第84号について 2 区社協だより泉第85号について 3 令和5年度広報誌について	1 事務局より説明、意見を伺った 2 事務局より説明、意見を伺った 3 事務局より説明、意見を伺った
12月22日	泉ふれあいホーム対面朗読室	4名	1 区社協だより泉第85号について 2 令和6年度の広報紙について	1 事務局より説明、意見を伺った 2 事務局より説明、意見を伺った

3月1日	泉ふれあいホーム多目的研修室	8名	1 区社協だより泉第86号について 2 令和6年度の編集委員会について 3 区社協だより泉第87号の企画について	1 事務局より説明、意見を伺った 2 事務局より説明、意見を伺った 3 事務局より説明、意見を伺った
------	----------------	----	--	--

ウ「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」配分審査委員会

開催日	場所	人数	議案	結果
6月2日	泉ふれあいホーム多目的研修室	8名	1 令和4年度度配分結果について 2 令和5年度上期配分予定について	1 事務局より報告した 2 申請内容を検討し、助成を決定した
10月16日	泉ふれあいホーム団体交流室	7名	1 令和5年度下期・年末たすけあい申請内容について 2 令和5年度上期「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」および新規立上げ助成配分結果について 3 令和6年度助成金の変更点および申請について	1 申請内容を検討し、助成を決定した 2 事務局より報告した 3 事務局より報告した
2月2日	泉ふれあいホーム団体交流室	7名	1 「福祉の泉助成金」助成条件等の見直しについて	1 事務局より説明し、意見を伺った

(4) たすけあい福祉資金給付

給付件数	3件
------	----

(5) 行路病人への支援

執行金額	16,880円
------	---------

(6) 訪問理美容サービス事業

受付件数	6件
------	----

(7) 関係団体の事務局機能

地域で活動する各種福祉団体の事務局を担い、活動を支援しました。また、各団体の活動を広報し、理解啓発に努めました。

【関係団体】

- ①神奈川県共同募金会泉区支会
- ②日本赤十字社神奈川県支部泉区地区委員会
- ③泉保護司会
- ④泉区更生保護女性会
- ⑤泉区更生保護協会
- ⑥泉区遺族会

### (8) 苦情解決・ご意見箱の設置・区社協窓口満足度調査の実施

各種事業の実施において、区民・利用者等からの苦情を受け、適切な解決を図ることにより、法人運営の信頼性の向上を図ることを目的として実施しました。

また、区民・利用者からの意見を本会事業・運営に反映させるため、ご意見箱を施設内およびホームページ（Eメールでの投稿）に設置しました。

その他、窓口サービスの改善・向上、業務改善を目的に窓口利用者を対象としたアンケート調査を11月に実施し、171件の回答がありました。

利用者の声にもとづいた「改善宣言」を掲示し、運営の改善に努めました。

### (9) 賛助会費の状況

(自治会町内会経由分。但し、連合自治会町内会未加入自治会も含む)

個人	世帯数	目標口数	目標金額	納入金額	前年度実績
	45,227 世帯	3,405 口	3,405,000 円	<b>6,667,399 円</b>	6,838,703 円
法人	納入金額		件数	前年度実績	件数
	<b>962,000 円</b>		137 件	912,780 円	139 件
個人	納入金額		件数	前年度実績	件数
	<b>3,000 円</b>		1 件	3,000 円	1 件

総納入金額	前年度実績
<b>7,632,399 円</b>	7,754,483 円

#### 【賛助会費 地区（連合自治会町内会）別一覧表】

(単位：円)

地区名	目標額※	納入額	地区社協還元金	前年度実績
中 川	505,000	813,650	406,000	876,240
緑 園	343,000	580,524	290,000	597,149
新 橋	183,000	702,100	351,000	738,500
和泉北部	196,000	402,415	201,000	397,450
和泉中央	472,000	970,150	485,000	1,021,988
下 和 泉	148,000	404,310	202,000	520,150
富士見が丘	214,000	652,980	326,000	494,600
上 飯 田	251,000	576,250	288,000	593,900
上飯田団地	82,000	136,000	68,000	143,000
いちよう団地	138,000	141,200	70,000	128,706
中 田	746,000	961,425	480,000	1,002,220
しらゆり	127,000	320,595	160,000	308,300
連合未加入	—	5,800	—	16,500

合 計	3,405,000	6,667,399	3,327,000	6,838,703
-----	-----------	-----------	-----------	-----------

※目標金額は、一口1,000円で自治会町内会世帯数の7.5%を目安として計上しました。

【法人賛助会費募集結果】

137 法人 962,000 円 (前年度実績 139 法人 912,780 円)

(敬称略・順不同)

(株) 安西組	(有) 青木昌吾	(有) アビリティ 電子	(株) アプリ横浜	(有) アラ イ住設
(有) アイシーエ ス	碧葉造園(株)	税理士法人青木会 計事務所	(株) 今泉製作所	(株) 和泉 テニスクラ ブ 安西彰 様
(株) イワサキ	(株) 岩井解体 興業	(有) 伊藤好建築	伊藤産業(株)	医療法人 いず み会
泉区歯科医師会	(有) 岩山自動 車	(有) いずみ野ビ ルシステム	(有) いづみ建装	泉交通安全協会
岩木電設	(有) 内海工務店	(株) A コープ東日 本	エイチプランング (株)	(有) 円行電設
(株) オーモリ	(有) 大川園芸	(有) 大貫商事	有限会社オフィス 河野	(宗) 観音寺
神奈川美研工業 (株)	(株) 笠原鋳物 工場	金子産商(株)	(有) カオリ	(有) 川原建設
川崎自動車工業 (株)	(有) クレスト 石川	(株) 日下工務店	クリーニングほそ だ	(有) 京浜軀体
K2 商事(株)	(株) コバプロ	(有) 小山材木店	(株) コンサルテ ィングオフィス	(株) 五輪
坂本建設(株)	(株) 佐藤浅治 郎商店	(有) 佐竹商店	(株) 三興ソウビ	サンコー運輸倉 庫(株)
(株) 三宝	(株) 富創	(資) 渋谷商店	(株) 七和工務店	(株) シブヤ
湘南泉病院	湘南ヤクルト販 売(株)	(有) 新栄ホーム	新星運送(有)	(株) シーケン
(有) シュービ	(有) シントー 企画	信愛エナジー (同)	(株) JA 横浜協同 サービス	(有) 末広金属
(株) 鈴木建設 事業所	グループホーム 清風荘	世新建設運輸 (株)	(有) 関野造園	(有) 成也住建
相鉄企業(株) オ ペレーションセン ター	(有) 大秀企画	(株) 大神産業	高梨電機産業 (有)	(有) 谷口重機 工業
(有) 千葉自動車	(宗) 長福寺	(有) ツルヤ薬局	(有) ティーエス	(有) 天洋曳船
(有) テクノシ ール	東泉寺	(株) 富沢金型	(株) 戸塚自動車 学校	(株) 戸塚不動 産
(株) 戸塚テン ト製作所	(有) トユダモ ーターズ	(有) 豊瀬設備	トラストサービス (株)	戸塚法人会和泉 支部連合会
(株) 中建興業	(株) 日進電装	(有) 西横浜ひか りのくに	(株) ニッセツ	(有) 番匠
(株) 富士紙業	(株) 扶桑	普光寺	(株) フラット電 子	平和幼稚園

(株) ベルフラワ ー	(宗) 本興寺	(有) まごころ営 繕メンテナンス	(株) 前川建装工 業	密蔵院
(株) 美松	(株) 美鈴建設	無量寺	(株) モリヤ総合 設備	(有) 山道工業
(株) 山建産業	(有) 八巻機械	(株) 谷田部建設	(有) ヤスイチ酒 店	(有) 山崎建設
(株) ヤマムラ	(有) 友鋼商会	(株) ユマニティ	(有) ゆめちよラ ーメンショップ	(宗) 永明寺
横浜泉ライオンズ クラブ	(株) 横浜セイ ビ	横 浜 共 立 鋼 業 (株)	横浜農業協同組合	横浜油材 (株)
横 浜 信 用 金 庫 い ず み 中 央 支 店	(有) 横山植木	(株) 横山浩介建築 設計事務所	(有) 横浜体育ク ラブ	横浜泉ロータリ ークラブ
(株) 四元工美	横浜陶芸教室い ずみ窯	(株) ヨコテック	リョーコーホーム (株)	(株) 連合社印 刷
(有) ワタナベ 設備	和菓子司こやま			

## (10) 善意銀行

区民や企業等から寄せられた寄付金品は、「福祉の泉助成金」に活用したほか、物品は区内の施設やボランティア団体に配分しました。

寄付金合計 1,892,112 円 28 件 (匿名 14 件)

### ① 善意銀行預託金受付状況について

(敬称略・順不同)

望月満智子	第 12 回チャリティーゴルフ 大会実行委員会	横浜断酒新生会泉支部
イトーヨーカドー労働組合 立場支部	永元勲巳	公益財団法人戸塚法人会女 性部会
(有) 横浜体育クラブ	和泉農友会	中田地区民生委員児童委員 協議会
横浜市立中和田中学校区 学校・家庭・地域連携事業 実行委員会	泉すずらん会	イトーヨーカドー労働組合 立場支部
神奈川県立横浜修悠館高等 学校 校長 米山教子	ふれあい“ザ”いずみ軽ス ポーツ大会実行委員会	

### ② 善意銀行預託品受付および配分状況について 17 件 (匿名 10 件) (敬称略・順不同)

寄付者氏名	物 品	配 分 先
第一生命保険株式会社横浜総 合支社弥生台営業オフィス	日用品 (衣類等)	区内子どもの居場所支援施設 生活困窮世帯
第一生命保険株式会社横浜総 合支社弥生台営業オフィス	食品、文房具、衣類等	区内子どもの居場所支援施設 生活困窮世帯
嶋田恵子	シャンプー	生活困窮世帯
匿名	お米 5 kg	生活困窮世帯
第一生命保険株式会社横浜総 合支社弥生台営業オフィス	食品等 (衣類・日用品等含 む)	生活困窮世帯

匿名	ガーゼハンカチ 26 枚	生活困窮世帯
第一生命保険株式会社横浜総合支社弥生台営業オフィス	食品等	生活困窮世帯
匿名	お米 20kg	生活困窮世帯
匿名	お菓子	区内子ども食堂
匿名	電気圧力鍋、電気炊飯器	区内子どもの居場所支援施設
匿名	お菓子	区内子ども食堂
第一生命保険株式会社横浜総合支社弥生台営業オフィス	食品等	生活困窮世帯
匿名	切り餅	生活困窮世帯
匿名	オリーブオイル、ティーパック	生活困窮世帯 区内子ども食堂
匿名	囲碁、リバーシセット	区内子どもの居場所支援施設
匿名	昆布つゆ(1リットル×12本入り)×3箱	生活困窮世帯 区内子ども食堂
第一生命保険株式会社横浜総合支社弥生台営業オフィス	食品等	生活困窮世帯
匿名	大人用オムツ	生活支援課
匿名	タオル	会員施設
匿名	毛糸	会員施設

